

# 第4章

計画の実現に向けて



## 第4章 計画の実現に向けて

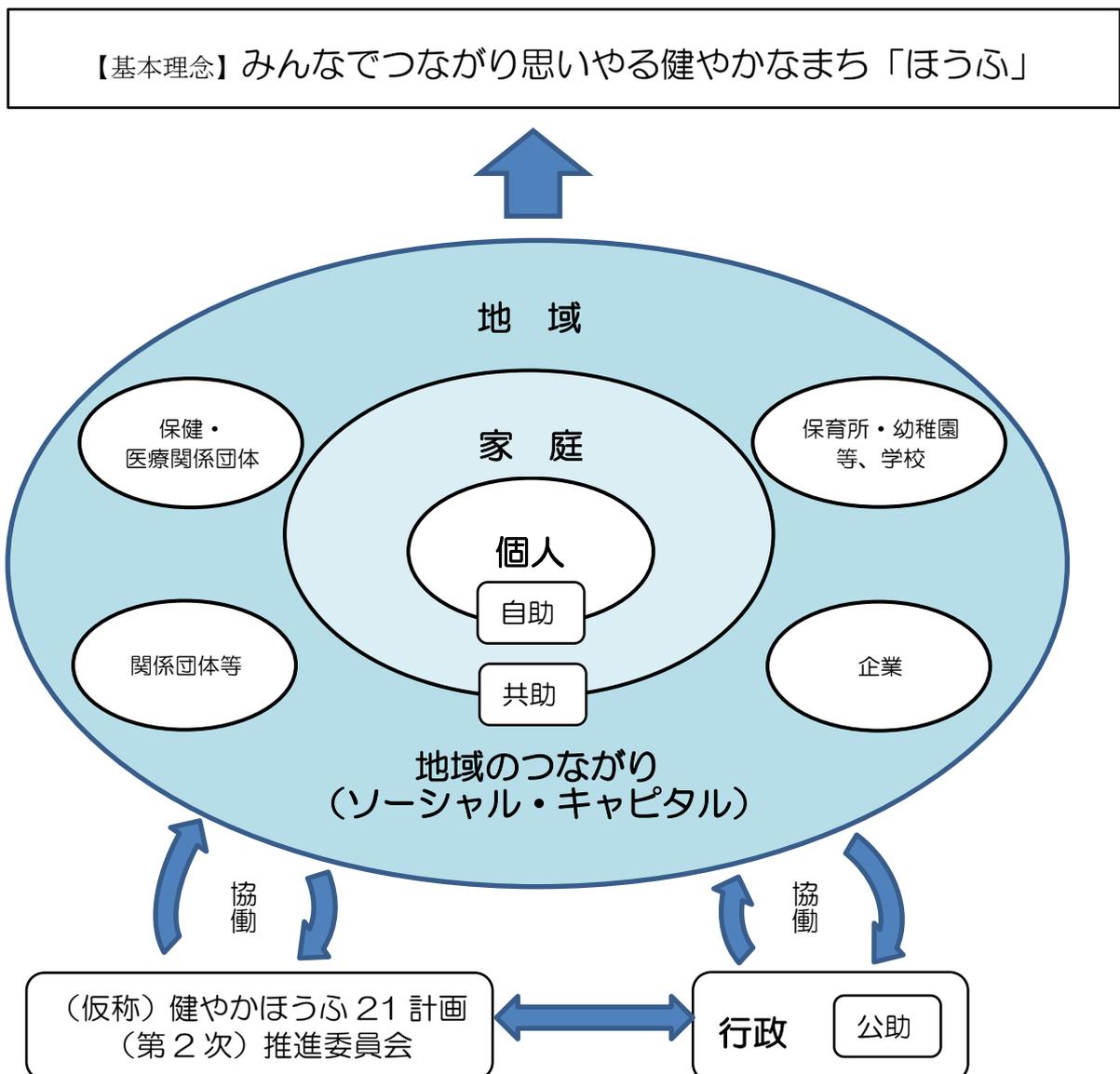
### 1 計画の推進に当たって

#### (1) 計画の推進体制

計画の推進に当たっては、自分で主体的に取り組むこと（自助）、家族や地域で一緒に取り組むこと（共助）、自助や共助への公的支援（公助）により進めていき、地域のつながり（ソーシャル・キャピタル）を高めていくことが大切です。

そのために、健やかほうふ21計画（第2次）策定委員会を発展的に改組し、（仮称）健やかほうふ21計画（第2次）推進委員会を設置します。そして、基本理念である『みんながつながり思いやる健やかなまち「ほうふ」』を目指し、市民一人ひとりが自らの健康課題に取り組むとともに、それをサポートする家庭、地域、行政が相互に連携し、積極的かつ効果的に取り組んでいく必要があります。

また、（仮称）健やかほうふ21計画（第2次）推進委員会において、個人・家庭・地域・行政それぞれの役割の進捗状況を確認しながら、計画に掲げた取組を推進していきます。



## (2) 個人・家庭・地域・行政の基本的な役割

### ①個人の役割

市民一人ひとりが思いやりを持ち、人と人とのつながりを意識し、健康づくりを楽しみながら実践・継続していくことが大切です。

また、地域の様々な活動に参加し、地域とのつながりを持つことは、個人の健康づくりの実践・継続に有効であると同時に、地域全体の健康づくりの輪を広げる原動力になります。

### ②家庭の役割

家庭は、親から子へ健康的な生活習慣、思いやりの心、愛情を伝え育んでいく場です。また、休息の場であり、健康的な生活習慣を学び直し、お互いに高め合い実践する場でもあります。

生涯を通じて健康づくりの中心的な役割を担っています。

### ③地域の役割

地域には、健康づくりを支える様々な資源（各種団体や組織等）があります。家庭と同様に生涯を通じて個人の健康に影響を与えるものであり、行政と連携し健康的な生活習慣や地域づくりを進めることが必要です。また地域で、世代を超えてつながり、お互いに声をかけ合って見守る目を持つことで、「健やかなまちほうふ」が実現できると考えます。

### ④行政の役割

本市は、本計画の達成を目指し、市民一人ひとりが思いやりを持ち、人と人とのつながりを意識し、健康づくりを楽しみながら実践・継続していけるよう、健康づくりを支援する環境整備を行います。特に健康づくりに関しては、一人ひとりの価値観、健康観が違うことから、適切な情報収集、分析をし、地域の実情や時代の変化に対応した健康づくり事業を提供します。

また、各関係団体と十分に連携・協働しながら、計画の円滑な推進に努めます。

## (3) 財政上の措置

本計画の各分野の目標達成に向け、各取組を継続的に進めるため、必要な財政上の措置を講じるように努めます。

また、国、山口県等の支援体制を積極的に活用します。

## (4) 計画の進行管理

本計画に基づき施策の実現が図られるよう、毎年度、施策の進捗状況について点検を実施するとともに、中間年度には市民アンケートを実施し、その成果を検証し施策の取組について見直しを行います。

また、検証結果については、市ホームページに掲載し、市民との情報の共有を図ります。